

別表第二（第二条関係）

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250062	1.共通	1.7.帳票出力機能	宛名シール、文書作成	出力対象として指定した被保険者番号を入力条件とし、一括及び個別で通知書印刷用帳票を出力できること。 出力対象として指定した被保険者番号を入力条件とし、条件に該当する対象者に一括で窓あき封筒に対応した宛名シールを出力できること。 ＜通知書印刷用帳票＞ ■帳票詳細要件 シート: 共通-01 ■ ＜宛名シール＞ ※窓あき封筒に対応した宛名シール ■帳票詳細要件 シート: 共通-02 ■ ※1 出力する情報は対象者の送付先に対応すること。 ※2 使用する送付先についてどの送付先利用区分のものを使用するかはパラメタなどで選択できること。		標準オプション機能	
0250063	1.共通	1.7.帳票出力機能	カスタマーバーコード出力	宛名を印字する帳票において、宛名情報からカスタマーバーコードが出力できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250064	1.共通	1.7.帳票出力機能	電子公印出力	通知書等において、電子公印に対応していること。 なお、電子公印は複数管理でき、必要に応じて切り替えができること。 通知書等の出力において、印字する電子公印は帳票毎に公印の種類及び印影又は”（公印省略）”といった文言を管理できること。 ※1 通知書等の帳票単位に管理できること。 ※2 電子公印の出力有無も管理できること。 ※3 職務代理者の公印も管理できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250065	1.共通	1.7.帳票出力機能	首長・職務代理人出力	通知書等において、管理している首長や職務代理者等を印字できること。 ※1 首長名や職務代理人名の出力有無も管理できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250066	1.共通	1.7.帳票出力機能	広域連合長・職務代理人出力	通知書等の出力において、管理している広域連合長や職務代理者等を印字できること。 ※1 広域連合長名や職務代理人名の出力有無も管理できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250067	1.共通	1.7.帳票出力機能	通称名出力	通知書等において、管理している外国人の通称名が対象者氏名として出力できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250068	1.共通	1.7.帳票出力機能	口座番号マスク機能	通知書等の外部帳票に口座情報（口座番号）を印字する場合は、アスタリスク等を印字できること。		実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250382	1.共通	1.7.帳票出力機能	口座番号マスク機能	※1 口座番号をアスタリスク等で伏せる場合、開始位置と桁数を指定し伏せる箇所を設定できること。		標準オプション機能	
0250069	1.共通	1.7.帳票出力機能	文書番号出力	文書番号を伴う通知書の出力時は、前後の記号文字も含めて文書番号を印字できること。 ※1 文書番号未入力時は、文書番号の前後の記号文字も含めて印字しないこと。 ※2 文書番号の前後の記号文字は、帳票ごとにパラメタ等で設定できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250383	1.共通	1.7.帳票出力機能	文書番号出力	※3 文書番号は文書番号記号ごとの年度ごとに自動付番できること。 ※4 自動付番の利用有無をパラメタ等で設定できること。 ※5 自動付番した番号は画面表示させ修正できること。 ※6 文書番号未入力であっても文書番号の前後の記号文字のみを印字するか否かを設定でき、 「有」が設定されている場合は、実装必須機能の※1より優先して、文書番号の前後の記号文字を 印字すること		標準オプション機能	
0250070	1.共通	1.7.帳票出力機能	通知書発行日出力	各種通知書等に対して発行日を設定でき、出力できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250071	1.共通	1.7.帳票出力機能	申請書、通知書等出力(値なし)	各種申請書や届出書、通知書等に対して対象者情報等を出力せず空欄のまま出力できること。		標準オプション機能	
0250072	1.共通	1.7.帳票出力機能	敬称付与機能	帳票に出力する対象者情報に応じて、敬称を付けたり、文言を付加したり、置き換えたりできること。なお、付与する文言については設定により変更できること。 ＜設定例＞ ・個人の場合、「様」を付加 ・死亡による資格喪失者の場合、「ご家族様」「ご遺族様」の付加や置き換え		実装必須機能	令和8年4月1日
0250073	1.共通	1.7.帳票出力機能	印刷データ出力	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについてCSV形式のテキストファイルを作成し、出力できること。 二次元コード等(カスタマーバーコードを含む。)については、二次元コード等の値をファイルに格納すること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250074	1.共通	1.7.帳票出力機能	印刷データ出力	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータ(外字情報を含む。)について印刷イメージファイル(PDF形式等)を作成し、出力できること。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250344	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票一括出力時の出力順、山分け	一括出力時の出力順は、出力する帳票のシステムからの印字項目を指定し並び替えることができること。 ※1 出力順は業務や帳票種類により異なるため、共通要件としては上記レベルとしている。 ※2 対象とする帳票は、住民等の外部帳票は必須とし、それ以外の帳票はオプションとする。 ※3 並び替えにおいて指定可能な項目は出力項目の中でもそれぞれの帳票出力においてデータの並び替えに有効な項目とし、ベンダにおける創意工夫の範囲とする。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250323	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票一括出力時の出力順、山分け	一括出力時の出力順は、以下のような対象者を判別するフラグなどをファイル内に保持し、出力順を指定し並び替えることができること。 ・支援措置対象者 ・資格喪失 ・文字切れ、外字未登録 ・個別管理対象者区分（視覚障がい者等）		標準オプション機能	
0250077	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票一括出力時の出力順、山分け	一括出力時の出力順は、以下のような対象者を判別するフラグなどをファイル内に保持し、出力順を指定し並び替えることができること。 ・居所不明 ・郵便区（市内（集配局単位）、市外）		標準オプション機能	
0250324	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票一括出力時の出力順、山分け	一括出力時、以下のような山分けに必要なフラグをファイル内に持ち、出力する帳票、データを山分けできること。 ・支援措置対象者 ・資格喪失 ・文字切れ、外字未登録 ・個別管理対象者区分（視覚障がい者等）		標準オプション機能	
0250079	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票一括出力時の出力順、山分け	一括出力時、以下のような山分けに必要なフラグをファイル内に持ち、出力する帳票、データを山分けできること。 ・居所不明 ・郵便区（市内（集配局単位）、市外）		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250080	1.共通	1.7.帳票出力機能	未登録外字、文字切れ等検知機能	帳票の一括出力処理やバッチ処理を行う場合、対象者の状態(支援措置対象者情報の有無、資格喪失、文字切れ、外字未登録等)に応じて、該当者のリストを出力できること。 ※1 作成対象とする帳票は、住民等の外部帳票は必須とし、それ以外の帳票はオプションとする。 ※2 作成するリストの項目は、対象者情報(氏名、住所、被保険者番号等)と対象者の状態(資格喪失、外字未登録、文字オーバー等)を必須とし、その他の項目は標準オプションとする。 ※3 EUC機能を利用して実装する場合は後期高齢共通「1.6 一覧管理機能」に記載のEUC機能の要件を満たすこと。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250322	1.共通	1.7.帳票出力機能	未登録外字、文字切れ等検知機能	帳票出力時に文字切れが発生する場合、空白で出力するかそのままで出力するかについて設定により選択ができること。		標準オプション機能	
0250081	1.共通	1.7.帳票出力機能	一括処理時一覧出力機能	各種一括処理(データ取込、データ出力、帳票出力)を実行した場合、処理対象データを一覧等で出力できること。 ※1 住民向け帳票を一括出力する場合、送付先を含む対象者のリストを一覧等で出力できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250384	1.共通	1.7.帳票出力機能	一括処理時一覧出力機能	※2 住民向け帳票を一括出力する場合、集配局を含む対象者のリストを一覧等で出力できること。		標準オプション機能	
0250082	1.共通	1.7.帳票出力機能	オンライン帳票出力	画面より帳票を出力する機能において、出力可能な帳票が複数存在する場合、出力可能な帳票が一覧形式で表示され、出力する帳票を指定できること。 ※1 オンライン操作により、対象帳票を選択可能な場合は、出力可能な帳票について、一覧形式での表示は不要。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250083	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票プレビュー機能	各種帳票を出力する前に帳票の出カイメージをプレビュー表示し確認できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250084	1.共通	1.7.帳票出力機能	ダイレクトプリント機能	通知書等を発行する際に、プリンタやトレイを指定して直接、印刷(印刷実行により用紙への直接出力)ができること。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250085	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票発行履歴管理	住民等の外部帳票の発行履歴を管理できること。 【管理項目】 ・帳票名 ・発行日 ・発行時刻 ・帳票作成者 ・無効ステータス ※1 帳票のプレビュー表示では発行履歴は作成せず、紙やデータで出力した場合のみ作成すること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250086	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票発行履歴管理	一覧等内部帳票の発行履歴を管理できること。		標準オプション機能	
0250087	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票再発行機能	出力済の帳票を発行履歴から指定し、出力した時点の帳票と同じ内容で再出力できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250385	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票再発行機能	※1 宛名情報を最新化した状態で出力すること。		標準オプション機能	
0250088	1.共通	1.7.帳票出力機能	帳票再発行機能	再出力する帳票のうち、一括で出力した帳票の場合は、作成した時に設定された帳票に関するパラメタ情報(出力対象期間や出力内容等に関する設定)を確認できること。 ※1 帳票で複数名分を出力した帳票の場合、再出力の対象者を特定できること。		標準オプション機能	
0250467	3.保険料賦課	3.2.暫定賦課	通知書・納付書作成	期割処理の行われた対象者について、一括及び個別で「暫定保険料額決定通知書 兼 納入通知書」、「納付書」を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート:賦課-02■ ■帳票詳細要件 シート:賦課-05■ ■帳票詳細要件 シート:賦課-06■ ■帳票詳細要件 シート:賦課-07■ ■帳票詳細要件 シート:賦課-08■ ※1 各種通知書、納付書の発行一覧を出力できること。 ※2 納入通知書について、以下の山分けができること。 ・納付方法(普徴(自主)、普徴(口座))単位 ※3 納付書について求める要件は、機能ID0250318(※2～※3)、機能ID0250402(※5～※6)の記載と同様。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250511	3.保険料賦課	3.2.暫定賦課	通知書・納付書作成	期割処理の行われた対象者について、一括及び個別でeLTAXIに対応した「納付書」を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 賦課-09■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-10■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-11■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-12■ ※1 納付書について求める機能要件は、機能ID0250467の記載と同様。		標準オプション機能	
0250140	3.保険料賦課	3.3.仮徴収額変更	納入通知書作成	賦課処理の行われた対象者について、一括及び個別で「保険料額変更通知書 兼 特別徴収仮徴収変更通知書 兼 納入通知書」を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 賦課-03■		実装必須機能	令和8年4月1日
0250400	3.保険料賦課	3.3.仮徴収額変更	納入通知書作成	※1 通知書の発行一覧を出力できること。		標準オプション機能	
0250318	3.保険料賦課	3.4.確定賦課	保険料決定(変更)通知書兼納入通知書・納付書作成	期割処理の行われた対象者について、一括及び個別で「保険料額決定通知書 兼 納入通知書 兼 特別徴収開始通知書 保険料額決定(変更)通知書 兼 納入通知書 兼 特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書」、「納付書」を作成できること。 「8月の徴収額」を指定して仮徴収額変更(平準化)を実施している場合もその内容を反映した上記の通知書を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 賦課-01■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-05■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-06■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-07■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-08■ ※1 通知書について、以下の山分けができること ・納付方法(特徴、普徴(自主)、普徴(口座))単位 ※2 納付書については、金融機関・郵便局・コンビニで利用できる納付書を出力できること ※3 普通徴収対象者について全期前納に対応した納付書が作成できること		実装必須機能	令和8年4月1日※ ※子ども・子育て支援金対応に係る帳票出力項目については、令和8年4月1日又は令和8年度に各地方公共団体において、最初に高齢者の医療の確保に関する法律第104条第2項の規定に基づき保険料の賦課額を決定する日のいずれか遅い日までに、実装を求めることとする。

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250402	3.保険料賦課	3.4.確定賦課	保険料決定(変更)通知書兼納入通知書・納付書作成	※4 通知書について、以下の山分けができること ・納付方法(特徴のみ、普徴から特徴(本徴収から特徴)、特徴から普徴(仮徴収は特徴、以後普徴)、普徴(口座)、普徴(自主納付)) ・保険料減免対象者 ・相当年度単位(確定賦課の場合は不要、異動賦課の場合) ※5 各種通知書、納付書の発行一覧を出力できること。 ※6 クレジット納付、マルチペイメント、JPQRの規格に対応した請求書払い用の二次元コード等に対応した納付書を出力できること。 ※7 期割処理の行われた対象者について、特定の期別納付書を出力対象外とし、後日出力対象外とした期別を対象として納付書を出力できること		標準オプション機能	
0250522	3.保険料賦課	3.4.確定賦課	保険料決定(変更)通知書兼納入通知書・納付書作成	eLTAXを利用する場合、下記の帳票詳細要件を満たした「納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 賦課-09 ■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-10 ■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-11 ■ ■帳票詳細要件 シート: 賦課-12 ■ ※1 納付書について求める機能要件は、機能ID 0250318及び0250402の記載と同様。		標準オプション機能	
0250319	3.保険料賦課	3.5.異動賦課	保険料決定(変更)通知書兼納入通知書・納付書作成	仮徴収期に特別徴収開始又は中止となる対象者に、一括及び個別で「保険料額決定通知書 兼 特別徴収仮徴収開始通知書 兼 納入通知書、保険料額変更通知書 兼 特別徴収仮徴収中止通知書 兼 納入通知書」を作成できること。 上記以外に求める要件は、対象者が異動賦課の対象者であること以外、機能ID0250318と同様。 ■帳票詳細要件 シート: 賦課-03 ■		実装必須機能	令和8年4月1日
0250406	3.保険料賦課	3.5.異動賦課	保険料決定(変更)通知書兼納入通知書・納付書作成	求める要件は、対象者が異動賦課の対象者であること以外、機能ID0250402と同様。		標準オプション機能	
0250169	3.保険料賦課	3.6.口座振替依頼	口座振替開始(変更)のお知らせ出力	口座振替依頼のあった対象者について、一括及び個別で「口座振替開始(変更)のお知らせ」を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 賦課-04 ■ ※1 他システムで出力を実施している場合、本処理は対象外。		実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250179	4.保険料収納	4.1.保険料収納共通管理	納付書再発行	随時、納付書の再発行が個別にできること。 (出力対象となる納付書は、機能ID0250318を参照) ※1 複数期別をまとめ、1枚の納付書として発行する合算納付書を出力できること。 ※2 期別未納額のうち、指定した金額で納付書を発行できること。 ※3 期別の本来納期限とは別に、コンビニ取扱期限、及び、指定納期限を設定し、発行できること。 ※4 指定日で延滞金を計算し、計算延滞金額を初期設定して出力できること。 また、延滞金は、納付書への出力有無を選択できること。 ※5 一部内入金収納の対応のために出力する納付書については、保険料、延滞金を 期別保険料額によらず入力して出力できること		実装必須機能	令和8年4月1日
0250411	4.保険料収納	4.1.保険料収納共通管理	納付書再発行	※6 督促料は、納付書への出力有無を選択できること。 ※7 一部内入金収納の対応のために出力する納付書については、督促料を期別保険料額によらず 入力して出力できること。		標準オプション機能	
0250192	4.保険料収納	4.3.収納消込(口座振替)	口座振替不能通知書作成	口座振替不能となった期別に対し、一括で「後期高齢者医療保険料 口座振替不能通知書」 又は口座振替不能通知書と納付書が一体型となった「口座振替不能通知書兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-01 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-12 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-13 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-14 ■		実装必須機能	令和8年4月1日
0250523	4.保険料収納	4.3.収納消込(口座振替)	口座振替不能通知書作成	eLTAXを利用する場合、口座振替不能となった期別に対して一括で口座振替不能通知書と納付書が一体型となった「口座振替不能通知書兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-17 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-18 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-19 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-24 ■		標準オプション機能	
0250524	4.保険料収納	4.3.収納消込(口座振替)	口座振替不能通知書作成	口座振替不能となった期別に対し、一括で口座振替不能通知書と納付書が一体型となった「口座振替不能通知書兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-23 ■ ※1 口座振替不能通知書について求める機能要件は、機能ID 0250192の記載と同様。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250193	4.保険料収納	4.3.収納消込(口座振替)	口座振替不能納付書出力	口座振替不能となった期別に対し、一括及び個別で口座振替不能分の納付書又は口座振替不能通知書と納付書が一体型となった「口座振替不能通知書兼納付書」が再発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-12 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-13 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-14 ■ ※1 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250179の記載と同様。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250525	4.保険料収納	4.3.収納消込(口座振替)	口座振替不能納付書出力	eLTAXを利用する場合、口座振替不能となった期別に対して一括及び個別で口座振替不能分の納付書又は口座振替不能通知書と納付書が一体型となった「口座振替不能通知書兼納付書」が再発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-17 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-18 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-19 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-24 ■ ※1 口座振替不能通知書について求める機能要件は、機能ID 0250193の記載と同様。		標準オプション機能	
0250526	4.保険料収納	4.3.収納消込(口座振替)	口座振替不能納付書出力	口座振替不能となった期別に対し、一括及び個別で口座振替不能分の納付書又は口座振替不能通知書と納付書が一体型となった「口座振替不能通知書兼納付書」が再発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-23 ■ ※1 口座振替不能通知書について求める機能要件は、機能ID 0250193の記載と同様。		標準オプション機能	
0250413	4.保険料収納	4.3.収納消込(口座振替)	口座振替不能納付書出力	※2 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250411の記載と同様。		標準オプション機能	
0250212	4.保険料収納	4.5.還付・充当	還付(充当)通知書作成	保険料の還付及び充当が発生する被保険者について、一括及び個別で「後期高齢者医療保険料還付(充当)通知書」を出力することができること。また、保険料の還付がなく、充当のみ発生する被保険者について、個別で「後期高齢者医療保険料充当通知書」を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-02 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-03 ■ ※1 「後期高齢者医療保険料還付(充当)通知書」に合わせて、「還付請求書」が出力できること。 ※2 還付先口座が判明している対象者と、まだ判明していない対象者を選択して「還付請求書」が出力できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250421	4.保険料収納	4.5.還付・充当	還付(充当)通知書作成	※3 「後期高齢者医療保険料充当通知書」は、一括出力もできること		標準オプション機能	
0250422	4.保険料収納	4.5.還付・充当	還付(充当)通知書作成	※4 「後期高齢者医療保険料還付(充当)通知書兼還付請求書」を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-15 ■		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250423	4.保険料収納	4.5.還付・充当	還付(充当)通知書作成	※5 保留解除者も含めて出力可能であること。		標準オプション機能	
0250213	4.保険料収納	4.5.還付・充当	還付請求書出力	還付が発生している被保険者に対し、還付口座等の情報を記入するために、一括及び個別で「還付請求書」が出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-04 ■ ※1 年金保険者還付のみの資格喪失者は除く。 ※2 死亡者を除き、既に口座が登録済みの場合は出力有無を選択できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250218	4.保険料収納	4.5.還付・充当	還付・充当希望確認票作成	保険料の還付及び充当が発生する被保険者について、一括及び個別で還付か充当するか希望を確認する「後期高齢者医療保険料還付・充当希望確認票」が出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-05 ■		標準オプション機能	
0250219	4.保険料収納	4.5.還付・充当	収納状況のお知らせ作成	被保険者が還付か充当するか判断するための判断根拠として、一括及び個別で納期ごとの未済額詳細(保険料、延滞金、督促手数料)を印字する「後期高齢者医療保険料収納状況のお知らせ」が出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-06 ■		標準オプション機能	
0250225	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	納付証明書作成	個別で「後期高齢者医療保険料 納付証明書」が出力できること。納付証明書は指定した年度単位で出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-07 ■ ※1 納期末到来分については、未納額として印字できること。 ※2 納期到来未納分については、納期到来未納額として印字できること。 ※3 出力対象を納付方法(納付書払い／口座振替／特別徴収等)や徴収方法(普通徴収／特別徴収)ごとに選択(複数選択可)することができること。 ※4 備考欄に、滞納がない場合は「滞納なし」、滞納がある場合は「滞納あり」と記載できること。 ※5 領収証等により入金を確認できている場合は、強制的に「滞納なし」の記載に変更できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250483	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	納付証明書作成	※6 納付額証明書作成時、仮消込データ(マルチペイメントネットワーク速報分、コンビニ速報分、窓口納付等オンライン登録分、共通納税納付情報ファイル(納付日)受信分など)を年間納付額へ反映するか否かについて選択できること。		標準オプション機能	
0250226	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	納付証明書作成	納付証明書を個別出力する場合に、文言マスタで設定されている文言を変更して出力できること。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250227	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	納付額証明書作成	年間納付済額を被保険者に通知するために、一括及び個別で「後期高齢者医療保険料 納付額証明書」が出力できること。納付額証明書は、暦年で領収日範囲（集計開始日、集計終了日）を指定して、合計金額を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-09■ ※1 納付見込みの調定（出力時点では納期未到来であるが、税申告時点では納付が見込まれるもの）を 納付見込額として出力できること。納付見込額を変更して出力できること。 ※2 出力対象を納付方法（納付書払い／口座振替／特別徴収等）や徴収方法（普通徴収／特別徴収） ごとに選択（複数選択可）することができること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250228	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	納付額証明書作成	納付額証明書を個別出力する場合に、文言マスタで設定されている文言を変更して出力できること。 ※1 指定した暦年中に発生した還付のうち、暦年中の納付から発生した還付は納付額から 差し引かれること。なお、暦年中以外で発生した還付は差し引きの対象外とする。		標準オプション機能	
0250356	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	納付額証明書作成	納付済額について、過誤納額を計上する（収入済額）場合、還付金額は含まず、暦年中の納付から発生した還付未済額は含む金額とする。 ただし、終期まで還付の未済額がある場合は、還付未済額を含めるか選択できること。		標準オプション機能	
0250229	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	口座振替済通知兼納付額証明書	年間納付済額を被保険者に通知するために、口座振替対象者を抽出し、一括及び個別で「口座振替済通知兼納付額証明書」を出力できること。暦年で領収日範囲（集計開始日、集計終了日）を指定して、振替済み金額の明細を出力できること。 口座振替済通知兼納付額証明書を個別出力する場合は、文言マスタで設定されている文言を変更して出力できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-08■		標準オプション機能	
0250230	4.保険料収納	4.6.納付証明書発行	完納証明書作成	年度を指定して当該期間すべてに保険料の未納がない証明（完納証明）を個別で発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-10■ ※1 調定金額の合計が0円に更正され、収納金額が無い場合であっても、発行できること。 ※2 滞納がある場合、発行できないこと。 ※3 領収書等で納付が確認できた場合には、強制的に発行ができること。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250460	4.保険料収納	4.7.督促	督促状作成	一括及び個別で「後期高齢者医療保険料 督促状」又は督促状と納付書が一体型となった「督促状兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-11 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-12 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-13 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-16 ■ ※1 帳票詳細要件にて定めるのは、「督促状」として必要な項目のみとする。 ※2 徴収猶予を加味して督促状出力対象を制御できること。 納付、徴収猶予による変更後の徴収期限日/納期限年月日を加味して、督促状を出力できること。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250458	4.保険料収納	4.7.督促	督促状作成	※3 速報、督促停止情報を加味して督促状出力対象を制御できること。 分納誓約を加味して、督促状を出力できること。		標準オプション機能	
0250527	4.保険料収納	4.7.督促	督促状作成	eLTAXを利用する場合、督促状を作成する際に督促状と納付書が一体型となった「督促状兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-17 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-18 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-20 ■ ■帳票詳細要件 シート: 収納-22 ■ ※1 督促状について求める機能要件は、機能ID 0250460の記載と同様。		標準オプション機能	
0250528	4.保険料収納	4.7.督促	督促状作成	督促状を作成する際に督促状と納付書が一体型となった「督促状兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート: 収納-21 ■ ※1 督促状について求める機能要件は、機能ID 0250460の記載と同様。		標準オプション機能	
0250428	4.保険料収納	4.7.督促	督促状作成	※ 延滞金、督促手数料を加味して督促状を出力できること。		標準オプション機能	
0250237	4.保険料収納	4.7.督促	督促用納付書作成	督促状出力が行われた対象者について、個別に「納付書」が再発行できること。 ※1 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250179の記載と同様。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250238	4.保険料収納	4.7.督促	督促用納付書作成	督促状出力が行われた対象者について、一括で「納付書」が再発行できること。 ※1 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250411の記載と同様。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250263	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	催告書作成	一括及び個別で「後期高齢者医療保険料催告書」(滞納者に対する催告を目的とした通知)又は催告書と納付書が一体となった「催告書兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート:滞納-01■ ■帳票詳細要件 シート:滞納-02■ ■帳票詳細要件 シート:収納-12■ ■帳票詳細要件 シート:収納-13■ ※1 帳票詳細要件にて定めるのは、「催告書」として必要な項目のみとする。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250521	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	催告書作成	eLTAXを利用する場合、催告書を作成する際に催告書と納付書が一体型となった「催告書兼納付書」が発行できること。 ■帳票詳細要件 シート:収納-17■ ■帳票詳細要件 シート:収納-18■ ※1 催告書について求める機能要件は、機能ID 0250263の記載と同様。		標準オプション機能	
0250437	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	催告書作成	※2 速報、徴収猶予、催告抑止情報を加味して催告書出力対象を制御できること。 納付/分納誓約、徴収猶予による変更後の徴収期限日/納期限年月日を加味して、催告書を出力できること。 ※3 延滞金、督促手数料を加味して催告書を出力できること。 なお、保険料完納により発生した延滞金についても対象に含めること。		標準オプション機能	
0250264	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	催告用納付書作成	催告書出力が行われた対象者について、個別に「納付書」が再発行できること。 ※1 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250179の記載と同様。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250265	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	催告用納付書作成	催告書出力が行われた対象者について、一括で「納付書」が再発行できること。 ※1 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250411の記載と同様。		標準オプション機能	
0250272	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	分納誓約書作成	個別で「後期高齢者医療保険料 分納誓約書」が出力できること。 ■帳票詳細要件 シート:滞納-03■		実装必須機能	令和8年4月1日
0250273	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	分納用納付書作成	分納誓約等に合わせて、分納期別に対する「納付書」が個別に再発行できること。 ※1 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250179の記載と同様。		実装必須機能	令和8年4月1日
0250442	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	分納用納付書作成	※2 納付書再発行について求める要件は、機能ID 0250411の記載と同様。		標準オプション機能	

機能ID	機能名称			帳票要件	指定都市必須機能	実装区分	適合基準日
	大分類	中分類	小分類				
0250274	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	分納承認連絡書作成	一括及び個別で「後期高齢者医療保険料 分納承認連絡書」を出力できること。 ■帳票詳細要件 シート:滞納-04■		標準オプション機能	
0250279	5.滞納管理	5.2.催告・猶予措置	納付誓約書出力	徴収猶予を決定した者、及び納期限までに保険料の納付が困難であると申し出て納付誓約を行った者に対し、個別に「後期高齢者医療保険料 納付誓約書」が出力できること。 ■帳票詳細要件 シート:滞納-05■ ※1 他システムで出力可能な場合は対象外。		標準オプション機能	

備考
実装必須機能: 地方公共団体情報システムに必ず実装しなければならない機能
標準オプション機能: 地方公共団体情報システムに実装するか否かについて当該システムを開発する事業者が判断する機能
実装不可機能: 地方公共団体情報システムに実装してはならない機能
指定都市必須機能: 指定都市の場合に実装必須機能となる機能(記載のない機能は「実装区分」欄の実装類型に従う)
ー: ・機能名称の列におけるものは該当する項目がないこと
・適合基準日の列におけるものは適合基準日を設定しないこと